

改善計画書

施設名 きしだこども園 (担当者 江川 絢菜)

(作成年月日 令和 8年 3月 31 日作成)

	やりとして続けること(優れている点)							
	1	2	3	4	5			
	1	子どもや保護者が安心して登園しやすい環境や雰囲気づくりに努める。						
	2	発熱や怪我等の対応にも保護者の方に安心していただけるように、早期の対応や連絡、説明をこれからも継続していく。						
	3	行事やイベントを通して子どもたちの思いや意見を大切にしながら、様々な経験や成長を育んでいく。						
	4	クラス内や同僚との相談がしやすい環境づくりを継続していく。						
	5	研修を受けることで個々のスキルアップを図る。						
	課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当	
すぐ出来ること	1	防犯対策	避難訓練を毎月行い、子どもたちが落ち着いて避難ができるように練習を通して身に付けていく。また、保護者への引き渡し訓練を取り入れる。	6ヶ月～1年	R7.4～	9月頃～3月頃	防犯マニュアルを作成し、全職員へ共有した上で避難訓練を実施し、評価・反省・振り返りを行う。また、避難訓練の状況をお知らせ等で知らせる。園外避難ルートも再度確認をし、円滑な行動が取れるようにする。非常食リストの共有を行う。	園長・主任・全職員
	2	研修内容・ヒヤリハット等の周知	職員全員が理解できるように研修報告の統一化、研修の受け直し共有を行う。ヒヤリハットの振り返りや危険予知活動をこまめに取り入れる。	1年	R7.4～	R8.3	ヒヤリハットは曜日を決めて毎週1回は必ず朝礼で共有し、全職員で振り返りができるようにする。	全職員
	3	職員間及び管理者とのコミュニケーションの改善(突然感の軽減)	事業計画書や経営課題等は朝礼などで共有されているが、今後は書面を用いて全職員に共有していく。	1年	R7.4～	R8.3	書面完成後に共有し、全職員の意見が吸い上げられるようにする。共有のために、クラス会議を定期的に設ける(パート代表を作る)。	園長・主任・クラス担任・副主幹教諭
	4	情報共有の早期化	クラス内での共有はできているが、園全体の連絡事項等について連携が不十分なところがあったため、計画書や会議をこまめに設定し、共有できる場を多く設ける。	1年	R7.4～	R8.3	会議録などはまとめ方を統一し、誰がみてもわかる、誰でも同じまとめ方にできるようにする。報告が後回しになってしまうことがあったため、小さなことでもすぐに報告、メモを取り、忘れないようにする。また会議等はボイスレコーダーを使用する。まだ内容が確定していない場合は、次回の会議日を決めておく。関係する職員だけではなく、どの内容においても職員全員が知れる環境を作る。	園長・主任・担任
	5	アンケート・意見の反映とフォロー体制の構築(リスト化)	アンケート集約時期を決めておき、今後の体制・フォロー内容を公表出来るようにする。	1年	R7.4～	R8.3	意見を反映させるために、改善内容をリスト化し、改善期間を職員で話し合い、出来たことから項目を消していけるようにする。保護者・職員共に現段階の報告をする。	園長・主任・担当教諭
工夫すれば出来ること	1	マニュアル整備の推進(対応の統一・有事対応・関係機関への連絡方法)	災害時の役割分担表、実習生等受入マニュアル作成、苦情等の対応、関係機関への連絡方法(リスト化)を行い、どの職員が対応に入っても同じ対応ができるようにする。	1年	R7.4～	R8.3	マニュアルの作成を行い、全職員がマニュアルを確認できるようにする。実際に現場でマニュアルを用いて活動をしてみて、振り返りを行い、改善するところがあれば見直しを行っていく。	園長・主任
	2	地域の福祉ニーズへの貢献	園内行事等を通し地域の方(高齢者)との交流の場を増やしていく。また、防災ニーズにも貢献できるように災害時の対応等を行政や地域と協議をしていく。	1年	R7.4～	R8.3	園内行事の案内(招待状)を作成し、散歩途中に子どもたちと一緒に配布をする。子どもたちから招待状を渡すことで、子どもたちとの距離感を近くに感じてもらえるようにする。昔遊びをする機会を作る。	園長・主任・正規職員
	3	外部機関との連携強化(研修受講・公開保育)	全職員が研修を受けられる環境を作る。また、当園の保育を実際に外部の方に見に来てもらい、保育の進め方の引き出しを増やす。	1年	R7.4～	R8.3	外部講師に来園してもらえる場面を有効活用し、自分たちの保育について意見をもらい、今後の保育をプラスに考えていけるようにする。また、意見をもらったあとは保育で実践を行いながら、評価反省を行い、様々な方法で保育が行えるようにする。コドモン研修も利用していく。	全職員
	4	人事評価制度の構築	職員が保育(仕事)にやりがいを持てるよう、研修や役割を付与し仕事に取り組めるようにする。	1年～2年	R7.4～	R9.3	ロードマップを作成し、基準を明確にしていく。	園長
	5							
予算化しないといけないこと	1	防犯対策	環境整備を行い、子どもたちが安全に生活できるようにする。	未定	未定	未定	子どもの安全確保を行うために高めの柵を設置し、防犯カメラの設置、玄関口のセキュリティ強化を行う。	園長
	2							
	3							
	4							
	5							